



クロスペン・フォト・レター

平成28年3月8日
第10号
長野県伊那北高等学校

「クロスペン・フォト・レター」は、伊那北高校の日常の様子を写真でお伝えすることで、本校の教育活動の一端を紹介し、進学を考える上での参考にしていただければと、平成21年度から月1回程度のペースで発行しています。

門出の時、希望を胸に



伊那北高等学校第68回卒業式が3月3日(木)に行われました。
今年度は男子108名、女子124名、計232名の卒業生が、薫ヶ丘の学舎から巣立っていきました。
もうすでに進路が決まっている生徒、まだ受験真っ最中の生徒、また再起を期す生徒など様々ですが、皆晴れやかに卒業の日を迎えました。在校生も、別れの寂しさを感じながらも、頼もしかった先輩達の門出を心より祝う一日でした。



卒業式の前日3月2日(水)、同窓会館において同窓会入会式が行われました。竹松徳門副会長、同窓生である澤井淳校長、そして竹松杉人同窓会館々長より入会を歓迎するお言葉をいただき、少しずつ卒業を実感するひとときになりました。



P T A事業で中庭が憩いの場になりました。1月に完成すると、すぐに雪の下に埋もれてしまいましたが、雪も消えて、やっと使えるようになりました。卒業式の後、卒業生達が本校での学校生活を名残惜しく思うかのように語り合う姿が見られました。



1月30日(土)、理数科2年生による「第22回課題研究発表会」が開催されました。総勢200名を越える観衆の中、8つの班が研究内容を発表し、活発な質疑応答が行われました。



2月25日(木)、今年度最後の定期考査終了後、信州予備学校校舎長の田中祐介先生と医学科に合格した先輩を講師に招き、2学年進路ガイダンスが行われました。



2月15日～20日にかけて、1年生音楽の授業のまとめとしてアンサンブルコンサートが行われました。生徒達の創意工夫が見られた素晴らしい発表会でした。



伊那北高校のHP（ホームページ）
<http://www.nagano-c.ed.jp/ina/>
 学校に対するご意見・ご要望は上記のHP内メール、またはTEL0265-72-2221(代表) 教頭 平澤までお願いします。